

いわやじんじゃ はるまつ
石屋神社の春祭り

所在地：淡路市 岩屋



石屋神社



春祭り

出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



春祭り

出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

石屋神社は、國常立尊・伊弉諾尊・伊弉冉尊を奉る神社で、天地大明神とも、岩屋明神、絵島明神とも呼ばれています。もとは三対山に鎮座していましたが、15世紀後半、後土御門天皇の時代に、大内義興が三対山に築城した際、現在地に遷座させられました。

神功皇后が、岩屋で汐待ちをしていた際に、石屋明神を参拝し、「いざなぎやいざなみ渡る春の日にいかに石屋の神ならば神」と詠じたところ、海上は静まったという言い伝えがあります。

石屋神社で毎年五月に行われる春祭りは、島内主要神社の春の例大祭の最後を飾る祭りです。春祭りでは、曳きだんじりが町内をくまなく練り歩くなど、地域の方に支えられながら盛大に行われています。

【景観の特徴】

- 自然が作りだす景観
- ✓ 歴史が作りだす景観
- ✓ 生活・文化が作りだす景観
- 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路ICから、国道28号北上、車で5分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図